

調査結果の概要

A 発育状態(身長・体重・座高)

2 身長・体重・座高の推移

(1)身長

身長の福井県平均値について、平成16年度、過去4年間、10年前、20年前および30年前と比較してみると表3のとおりである。

表3 男女別、年齢別 身長の推移

(単位：cm)

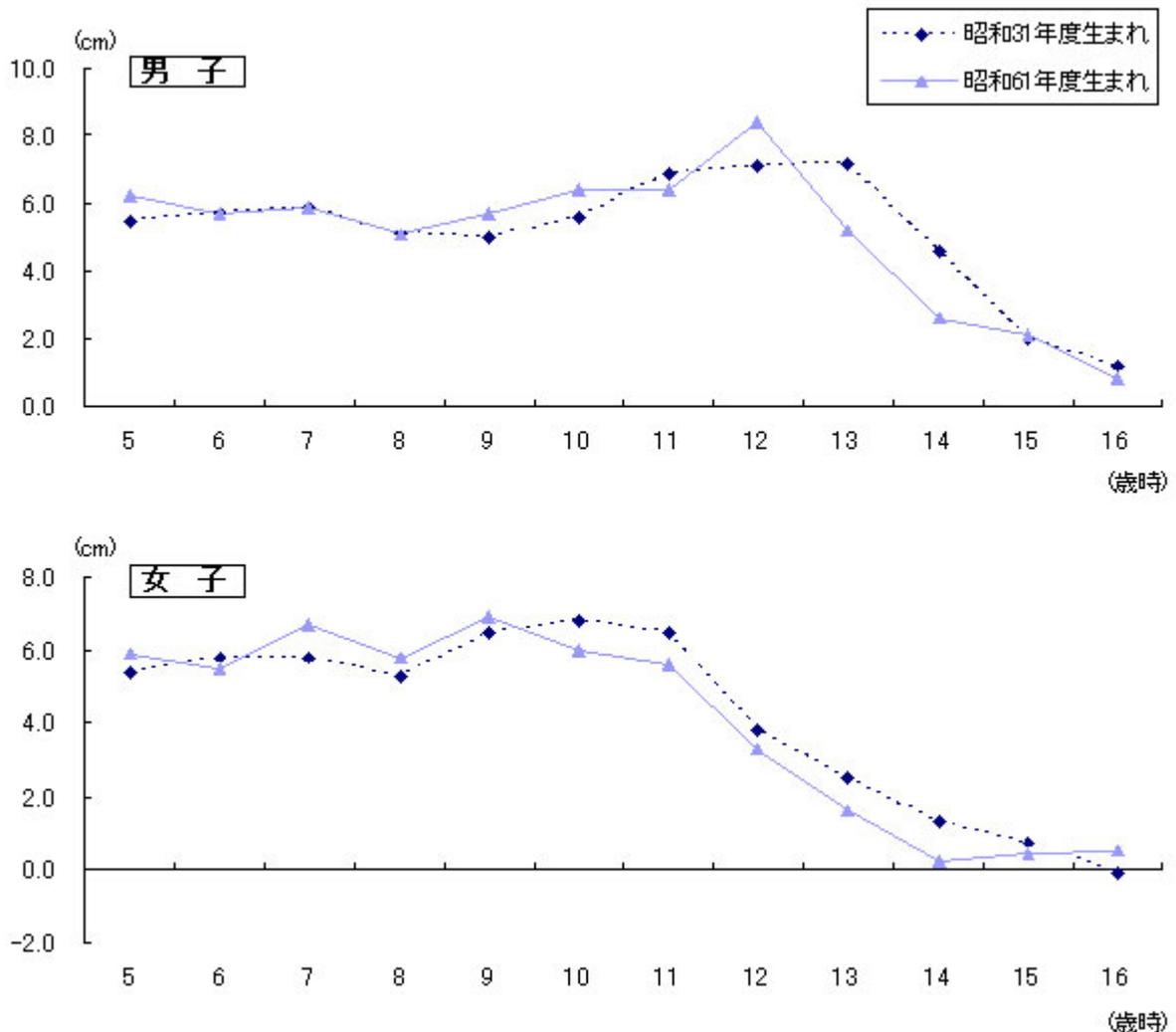
区 分	平 成					昭 和			身 長 差					
	16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	6年度 10年前	59年度 20年前	49年度 30年前	現在と 10年前	現在と 20年前	現在と 30年前			
	A					B	C	D	A-B	A-C	A-D			
男 子	幼稚園	5歳	111.0	110.8	110.7	111.3	111.0	111.2	110.7	109.6	△ 0.2	0.3	1.4	
		6歳	116.8	116.8	117.1	116.5	116.9	117.0	116.7	115.1	△ 0.2	0.1	1.7	
		7歳	122.4	122.6	122.9	122.5	122.5	122.8	122.2	120.8	△ 0.4	0.2	1.6	
	小学校	8歳	128.6	128.8	128.3	128.4	128.5	128.7	127.5	126.9	△ 0.1	1.1	1.7	
		9歳	133.2	133.9	134.1	134.3	133.7	133.7	132.9	131.1	△ 0.5	0.3	2.1	
		10歳	139.5	139.4	138.9	139.2	138.9	139.4	137.1	136.6	0.1	2.4	2.9	
		11歳	145.8	145.0	145.5	145.8	145.5	144.8	143.5	142.1	1.0	2.3	3.7	
	中学校	12歳	152.5	152.4	153.0	153.0	153.4	152.4	150.5	148.8	0.1	2.0	3.7	
		13歳	160.1	160.2	160.9	160.9	160.7	160.0	158.1	156.2	0.1	2.0	3.9	
		14歳	166.5	166.2	166.1	165.9	166.0	165.5	164.1	162.7	1.0	2.4	3.8	
	高等学校	15歳	168.7	168.8	168.5	169.0	169.4	169.0	168.4	166.4	△ 0.3	0.3	2.3	
		16歳	170.3	170.6	170.7	170.4	170.8	170.7	170.4	168.3	△ 0.4	△ 0.1	2.0	
		17歳	171.4	171.4	171.5	171.1	171.6	171.1	171.2	169.2	0.3	0.2	2.2	
	女 子	幼稚園	5歳	110.3	110.2	110.1	110.6	109.9	110.4	110.1	108.5	△ 0.1	0.2	1.8
			6歳	115.7	115.8	115.9	116.4	116.1	116.4	115.5	114.6	△ 0.7	0.2	1.1
			7歳	121.8	122.1	122.0	122.0	121.8	121.6	121.4	119.7	0.2	0.4	2.1
		小学校	8歳	127.9	127.8	127.7	127.7	127.8	128.1	127.0	126.1	△ 0.2	0.9	1.8
9歳			133.8	134.2	134.0	134.2	134.1	134.1	132.5	131.7	△ 0.3	1.3	2.1	
10歳			141.0	140.6	141.2	141.4	140.8	140.3	138.7	137.7	0.7	2.3	3.3	
11歳			147.5	147.1	147.4	147.5	147.9	147.6	145.7	144.4	△ 0.1	1.8	3.1	
中学校		12歳	152.6	152.5	152.6	152.4	152.5	152.2	151.1	150.3	0.4	1.5	2.3	
		13歳	155.9	155.7	155.7	155.8	155.9	155.8	155.2	153.8	0.1	0.7	2.1	
		14歳	157.1	157.7	157.3	157.5	157.5	157.4	156.9	155.5	△ 0.3	0.2	1.6	
高等学校		15歳	158.0	157.6	157.7	158.3	158.4	157.6	157.9	156.4	0.4	0.1	1.6	
		16歳	158.3	158.1	158.1	158.1	158.3	158.4	158.2	156.6	△ 0.1	0.1	1.7	
		17歳	158.6	158.3	158.8	158.8	158.4	158.4	158.7	156.8	0.2	△ 0.1	1.8	

男子の14歳において過去最高となっているものの、男子、女子共に伸びは横ばい状態となっている。

幼稚園、小学校低学年、高等学校においては20年前と差はほとんどない。10年前と比較すると、男子は10歳から14歳、17歳、女子は7歳、10歳、12歳、13歳、15歳、17歳でプラスとなっている。親の世代(30年前の昭和49年度の数値)と比較すると、男子、女子共にすべての年齢でプラスとなっており、特に男子は小学校高学年から中学校にかけて、女子は小学校高学年において伸びている。

17歳の過去の年間発育量をみると、男子は12歳時、女子は9歳時において最も成長しており、以降は発育量が急速に減少している。親の世代と比較すると、男子、女子ともに1歳早くピークを迎えている。

図7 出生年度別17歳の年間発育量の比較(身長)



(注)年間発育量...例えば、昭和61年度生まれ(平成16年度調査時の17歳)の「5歳時」の年間発育量は、平成5年度調査6歳の者の体位から平成4年度調査5歳の者の体位を引いたものである。以下同じ。